

ホイクマ通信

第 5 号



ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

ホイクマからのご挨拶

早くも第 5 号を迎えたホイクマ通信。皆様と迎える 2 度目の年度末となりました。今年度はいかがお過ごしでしたか？卒園・入園・転職…別れと出会いの春は目前です！新年度に向けて皆様の心にも沢山の桜が咲きますように、初心を振り返り、新たな希望が芽生えるような内容をお届けできればと思います！

ホイクマ通信 みんなの本音アンケート 結果発表！

Q:保育の仕事を目指したキッカケ・保育の仕事をしていて良かった！エピソードを教えてください。

子どもが小学 5 年・中 2 になった時、非常勤保育士として仕事を始めました。思春期だった為、大変な時もありましたが園の先生方に支えられました。そして娘は春から子ども科のある大学で勉強中です。

以前からあこがれていた職業でした。60 歳の知人が「子育て支援員」になったことで自分も保育の仕事を目指そうと思いました。ミニセミナーの申し込みの電話をした時に「国家試験は年 2 回で合格科目も持ち越せる」等וות、受験を決意しました。

子育てが一段落し、やりがいのある仕事に就きたいと思い、国家試験で保育士資格を取得しました。園児の笑顔を見ていて幸せな気持ちになり、保育の仕事をして良かったと思います。

子どもの通っている保育園の先生が素晴らしく、子どもの成長を支える素敵な仕事だと感じただけです。

ずっとパソコンに向かってデータ入力をしていたので、体調を崩していました。保育の仕事をして体力が付き、毎日が楽しいです。絵本を広める仕事を将来したいと思います。

小学校、幼稚園、児童館での乳幼児対象に保育の現場にいました。障害児の統合保育の経験もあり、いつも子どもの中にいる自分が好き。60 歳になってもできるサポートがあればと希望を持っています

皆様、沢山の素敵なエピソードをお寄せいただき、誠にありがとうございました！皆様の保育にかける思いにホイクマも涙、涙…紙面の都合で全部ご紹介できず本当にごめんなさい！でも皆様の思いはちゃんとホイクマに届きましたよ！新年度もこの思いを大切に頑張りましょう！！

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）
TEL : 03-5211-2912 FAX : 03-5211-1494

保育人材コーディネーターは平日 9:00~17:30(受付は 17:00 まで)



東京都保育人材・保育所支援センターのPR 動画ができました！

センターの様子やイベントレポート、現役保育士さんの転職体験談も！
ホイクマのホームページから是非ご覧ください★

ホイクマ

検索



みんなで一緒に考えよう！ 保育のお悩み座談会

Q：相談者：男性

男性保育士は保育現場では歓迎されていないと聞いたことがあります。資格を取ったとしても就職は難しいでしょうか？

A：コーディネーター

資格の有無を問わず、保育士として活躍する男性は大勢いらっしゃいます。履歴書作成時はサッカーやキャンプ等、**男性ならではの趣味や部活経験**も惜しみなくPRしましょう。面接時は**清潔感第一**！服装・髪・髭や爪もチェック！

働き始めたら、女性保育士にも積極的に関り、**教えてもらう姿勢**が大切です。離職率は女性よりも低い傾向にあり、努力次第で**将来の幹部候補**として活躍していく方も…！

上記の動画でも、実際にセンターで就職決定した男性保育士さんの活躍を紹介しています。

皆様はどう思いますか？ご意見をお寄せください！



ホイクマのつぶやき



◆パートでも労働条件の確認は大切に！

採用の際、特に労働条件や福利厚生等、事前の確認を怠り、採用が決まってから「思っていたのと違った！」となつては、そこからの修正は難しくなります。お互いの誤解を防ぐためにも、気になることは面接前から何でも質問しましょう。

採用が決定したら、労働条件をどのように契約するのか、口頭ではなく「**雇用契約書**」や「**労働条件通知書**」等の書面で契約を取り交わすようにしましょう。

新年度は契約更新の内容を必ず見直しましょう。また1年間気持ちよく働けるよう、きちんと確認をすることが大切です。

契約内容は年度毎に必ず確認しましょう♪



広がる保育の可能性！

世代間交流の輪を広げよう！

子どもが手を擦り剥いたのに、担任からの指示は患部を洗って冷やすだけでした。**自分が若い時は即消毒や絆創膏をしたのに、今はこれだけなんて！**(60代パート)

→ 保育の常識は日々進化しています。こんなギャップを感じた時は、**若い先生に質問するチャンス**！「昔はこうだったんだけど、学校でどう習った？」と、**最新情報**を教えてもらいましょう★

都心を飛び出し、さらなる飛躍を！

都心の大規模園で行事に追われるように仕事をしてきましたが、心身共に疲れてしまいました…でも保育の仕事は続けたい…どうすれば良いでしょう？(20代正規)

→ **資格があればどこでも働けるのも保育士の強み！住宅補助のある求人**も増えています。例えば離島等、環境をガラッと変え、海や自然に囲まれながら保育をすれば、自分の新たな一面が花開くかもしれません♪



保育士就職イベント アンケート結果

よくできました！

ご参加いただいた皆様お疲れ様でした！
今後もますますご活躍ください！

- ◇ 保育や応急は日々新しい考え方に変わってくるので、**最新の勉強**ができて良かった。(セミナー講義のみ参加・30代)
- ◇ 資格を取ったものの、自分に保育の仕事ができるか懐疑的でしたが、実習を経てこれからの**キャリアの方向性**が定まりました。(セミナー実習つき参加・40代)
- ◇ 求人票と異なる時間や採用日で正規採用決定しました。**直接相談のできる機会**があつて本当によかったと思いました。(相談会参加・20代)
- ◇ 相談会で**ブランク有り・経験ほとんどない**私の背中を押してくださってありがとうございました。**電話相談**で色々教えてくださって心強かったです。保育補助として採用が決まりましたので頑張ってみます。(相談会参加・50代)

＜編集後記＞

※紙面の都合上、アンケートの内容を一部省略・抜粋・編集させていただきました。何卒ご了承ください。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

「東京都保育人材・保育所支援センター」HPでは、ホイクマ通信のバックナンバーも掲載しています。

併せてお楽しみください。

ホイクマ

検索



⇒ 同封のアンケートに是非ご意見やご感想をお寄せください。